



キリン(のこぎり体験→ズーラシアへGO! 3/10)

# 生態園 NEWS Letter

## No168

## 2018/4

NPO 法人

茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会事務局

Tel/Fax : 045 - 945 - 0816

E-mail [seitaien@ybb.ne.jp](mailto:seitaien@ybb.ne.jp)

URL <http://www.geocities.jp/seitaienjimukyoku/index.htm>



春の花 ヒトリシズカ



ニリンソウ



フデリンドウ



ミツバツチグリ (4/12)



キタテハ(3/13)



キチョウ(3/18)



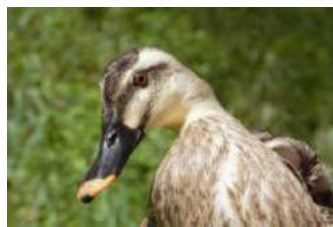
テングチョウ(3/18)



ルリタテハ(3/18)

〇〇〇水辺のいきもの〇〇〇  
カルガモ (カモ科)

留鳥で、一年中日本各地で生息する。春には母ガモがヒナたちを連れてくる姿が都市部の池や川でもよく見られる。黒いくちばしの先端が黄色いのが特徴。



早春の暖かい日差しの中、元気に飛び出してきたのは、成虫で厳しい冬を乗り越えて来た子ヨウ。我が世の春を謳歌(おうか)しています。

キリン: 中村昌弘 昆虫: 山村靖男

## 今月の花

### タガラシ (田芥子・田辛子・田枯らし) キンボウゲ科

春、田んぼのまわりだけでなく、田んぼの中にも目をむけてみると、明るい緑色の葉っぱと黄色い花をつけたタガラシの株がちらほら見えます。直径約1cm弱の黄色い5弁花は、ケキツネノボタンとよく似ていますが、葉っぱや実の形が異なるので、よくよく見ると簡単に区別できます。

葉の表面はなめらかで光沢があり、上部の葉はほっそりして、下部に向かうにつれ円みを帯び、長い葉柄(ようへい)を持つ根生葉(こんせいよう)では、べらりと地面に広がります。早春の若い株は、3裂した丸っこい小さな葉っぱが、ちょうどこの根生葉の部分の赤ちゃんみたいな雰囲気で可愛いです。

花が咲き進むにつれ花床が伸びて、丸みを帯びた長楕円形の、マイクのような形をした緑色の集合果になります。似ていても、つぶつぶの先がとがってコンペイトウのような形をしていれば、それはケキツネノボタンです。

植物グループ 山本 裕加



4月これからみられるおもな花

例年にもまして春が早く過ぎ、例年5月に咲く花も開花し始めています  
アマドコロ、アリアケスミレ、エビネ、キンラン、ギンラン、ツボスミレ